

招致スローガン〈Discover Tomorrow～未来(あした)をつかもう～〉を具体化

1. 大会ビジョン構築に向けての意見聴取

- ・みんなのTomorrow (閲覧回数 約17万回、コメント 2164件)
- ・組織委員会関係者 (顧問、評議員、理事、監事、参与、職員から意見聴取)
- ・小・中学校への作文募集 (小学校 605校、中学校 264校 計約17000人)
- ・政府
 - ・東京都、被災3県を含めた全都道府県
- ・メディア・アスリートなど有識者 (専門委員会を開催)
- ・連携大学 (761大学) における地域巡回フォーラム (全国を9地域に分けて巡回中)
- ・JOC、JPC、JSC等のスポーツ団体

2. 3つの視点からのTomorrow

アスリートの視点からのTomorrow

- ・オリンピック・パラリンピックの精神を推進するとともに、両大会をひとつの大会として開催し、インクルーシブ社会の構築を目指す。
- ・アスリートが実力を最大に発揮し、それぞれが自己ベストの記録を達成できるよう、限られた予算と無限のアイデアのもと、最高の舞台を用意(デリバリー)する。
- ・競技施設のコンパクトな配置、ユニバーサルデザインを基本とした施設整備、輸送、食事、医療、暑さ対策などにより、選手のストレスを軽減する。
- ・治安の良さと万全のセキュリティ対策で選手や観客等の安全を確保する。
- ・ドーピングや八百長、賭博を許さないフェアな大会とし、スポーツ界全体の透明性、公平性・公正性の維持・向上につなげる。
- ・観客・視聴者・読者の立場とアスリートが一体となって、最高の舞台を作り上げ、エールの交換で競技場をアスリート・観客の融合の場にする。
- ・若者から高齢者まで、すべての人たちに自分の大会として参画してもらい、ボランティアの精神を大会のレガシーの一つとする。
- ・大会後のスポーツ振興やそれによる健康志向の向上を促し、スポーツの力による平和、教育、被災地支援など社会貢献を推進する。
- ・アジェンダ2020を大会運営に逐次反映、東京大会を新たなオリンピック・ムーブメントの出発点に。パラリンピズムの明確化も検討する。

東京・日本・世界の視点からのTomorrow

1. スポーツと健康
 - ・革の根スポーツへの振興策の充実により、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しめる環境を整備する。
 - ・健康志向の高まりを通じたライフスタイルの変化が、体力向上・健康増進につながるなど、少子高齢化社会においてスポーツが果たす重要な役割を示す。
2. 街づくりとサステナビリティ
 - ・すべての人々が生活や移動に負担のない、ユニバーサルデザインを基本とした街づくりを推進する。
 - ・環境への配慮を大会準備や施設整備に積極的に取り込むことで、持続可能な社会の重要性を発信する。
3. 文化・教育
 - ・能や歌舞伎からポップカルチャーまで多様な日本の文化をクールジャパンとして発信し、次の世代へつないでいく。
 - ・大会を通じて子供たちに世界を意識させ、世界規模で活動し、物事を考えるグローバルな人材の育成を進める。
4. 経済・テクノロジー
 - ・少子高齢化や都市と地方の格差など世界が共通に抱える課題に解決の道筋をつけ、各国のモデルケースとなる。
 - ・日本の誇る最先端のテクノロジーを大会に活用し、日本発の技術革新(イノベーション)のショーケースとする。
5. 復興・世界に向けた発信
 - ・被災地の復興した姿を示し、世界中の被災地に希望の光を灯す。
 - ・大会の開催効果を他の地域にも波及させ、日本全体の活性化につなげる。
 - ・和をもって尊しとなす」「おもてなしの心」などの日本的価値観を、大会を契機に改めて世界に発信する。

みんなの視点からのTomorrow

- 各方面から集まった、次のような具体的なアイデアを活かしつつ、全体をコーディネートしていく。
- ・招致の際のスローガン「Discover Tomorrow」と3つの柱を忘れてはならず、そこから出発すべき。
 - ・街で見かけた外国人に自分なりの「おもてなし」を工夫したい。
 - ・各人がそれぞれ一か国を選び、言葉を学び、選手を応援する一人一国運動を展開したい。
 - ・64年大会を目の当たりした世代が、その興奮を今の子供たちに伝える機会を設けたらどうか。世代間のつながりも増すとと思う。
 - ・日本の中心である東京での大会だからこそ、オールジャパンの大会とすることができる。
 - ・東京以外の地域にも魅力があるということを世界に向けて発信してほしい。
- <震災復興に向けて>
- ・選手たちの励ましは、被災者に夢と希望を与え、人の心をひとつにする力をもっていた。国内外の方々に復興の状況を示し、支援に対する感謝の気持ちを伝える絶好の機会。大会開催という追い風を復興の加速化につなげたい。
- <小・中学生の作文から>
- ・大会は表に出ている人だけで成り立っているわけではない。陰で働いているたくさんの人を中心としたドキュメンタリーを見たい。
 - ・日本の小学生の歌集に出てくるような歌をテーマソングにしてほしい。

| 他の開催都市の大会ビジョンの例 | ロンドン2012 | ソチ2014 | リオ2016 |
|-----------------|--|---|--|
| | 感動的で安全かつ包括的なオリンピックとパラリンピック競技大会を開催し、ロンドンと英国に持続可能なレガシーを残す。 | ロシア精神をたたえる革新的な冬季オリンピック・パラリンピック競技大会と世界を鼓舞する持続可能かつ前向きな変革。 | 全てのブラジル国民は、世界で最大のスポーツの祭典の開催に向けて一致団結し、スポーツを通して誇りを持ってブラジルを発展させる。 |